

上場会社名 株式会社 マルヨシセンター

(コード番号:7515 大証2部)

(URL <http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 嵯峨山 由範

TEL : (087) 874-5511

責任者役職・氏名 取締役副社長 松岡 伸

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

たな卸資産につきましては、実地たな卸を省略しております。

その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きを用いております。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結 (新規)0社 (除外)1社 持分法 (新規)0社 (除外)0社

(株シー・アンド・シーは保有株式の売却に伴い、中間連結会計期間より連結の範囲から除外しております。)

## 2. 平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況(平成18年3月1日～平成18年11月30日)

## (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(単位:百万円未満切捨)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第3四半期	32,863	3.4	330	41.3	61	—	△567	—
18年2月期第3四半期	31,771	3.9	234	△29.2	2	△49.6	△105	—
(参考)18年2月期	42,597		346		41		△78	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年2月期第3四半期	△66	69	—	—
18年2月期第3四半期	△12	9	—	—
(参考)18年2月期	△9	5	—	—

(注)営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

## [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期間におけるわが国経済は、企業業績が好調に推移し、雇用・所得環境は穏やかに改善してきておりますが、個人消費については本格的な回復に至っておりません。また、小売業界におきましては、依然として業態を超えた競合が激化しており、さらに天候不順もあいまって厳しい経営環境が続いております。

このような環境下で、品質重視主義を貫き、ODS(お客様第一主義)運動のさらなるレベルアップに努めるとともに、高品質で競争力のあるスーパーマーケットを実現するため、マーチャンダイジングや店舗オペレーションの改善を実施してまいりました。

スーパーマーケットにおきましては、観音寺店を4月にジャスト・イン・タイム方式のオペレーションの店舗に改装しました。また、前期に分社しました製造部門の業績の改善にも取り組んでまいりました。

このような取組みの結果、第3四半期の営業収益は328億63百万円(前期比3.4%増加)、経常利益61百万円(前期比58百万の改善)となりました。また当期より「固定資産の減損に係る会計基準」の適用により減損損失

5億99百万円を期首に計上したことにより、第3四半期は純損失5億67百万円(前期比4億62百万円の利益の減少)となっております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年2月期第3四半期	22,283	3,111	14.0	365 68
18年2月期第3四半期	23,036	3,712	16.1	436 28
(参考)18年2月期	22,434	3,733	16.6	438 71

連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同 等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第3四半期	766	△798	△19	664
18年2月期第3四半期	540	△526	221	879
(参考)18年2月期	551	△1,228	748	715

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は222億83百万円と前期末に対して1億51百万円の減少となりました。流動資産は、たな卸資産の増加等で前期末に比べ1億4百万円増加の37億12百万円となりました。固定資産は、スーパーマーケット店舗への投資が改装だけで小規模だったことに加え、前述の減損処理の計上等で前期末に比べ2億56百万円減少の185億70百万円となりました。

負債については、好調な売上増による仕入の増加で買掛金が2億23百万円増加したほか、賞与引当金、未払消費税等の増加で前期末に比べ4億39百万円増加の191億71百万円となりました。

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、買掛金や未払金が増加し7億66百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、店舗改装、店舗用地の取得や子会社株式売却による資金の流出等により7億98百万円の支出となりました。また財務活動によるキャッシュ・フローは19百万円の支出となりました。この結果、現金及び現金同等物は、前期末に比べ51百万円減少の6億64百万円となりました。

○ 添付資料 (要約)四半期連結貸借対照表 (要約)四半期連結損益計算書

[参考]

平成19年2月期の連結業績予想(平成18年3月1日～平成19年2月28日)

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	44,200	100	△500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) △58円 76銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、第3四半期の業績が想定した範囲内で推移しているため、平成18年4月25日に発表いたしました期初の見通しを変更しておりません。

※ 当資料の記載内容のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性を有しています。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。

1 (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円未満切捨)

科 目	当第3四半期末 (平成18年11月30日現在)		前第3四半期末 (平成17年11月30日現在)		前連結会計年度末 要約貸借対照表 (平成18年2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産	3,712,446	16.7	4,108,453	17.8	3,607,572	16.1
現金及び預金	1,257,239	5.6	1,485,696	6.4	1,322,410	5.9
たな卸資産	1,965,219	8.8	1,984,706	8.6	1,839,902	8.2
その他	489,987	2.2	638,050	2.8	445,259	2.0
固定資産	18,570,902	83.3	18,928,126	82.2	18,826,939	83.9
有形固定資産	15,605,572	70.0	16,142,704	70.1	15,993,089	71.3
無形固定資産	433,191	1.9	446,931	1.9	445,641	2.0
投資その他の資産	2,532,138	11.4	2,338,489	10.2	2,388,208	10.6
資産合計	22,283,349	100.0	23,036,579	100.0	22,434,511	100.0
(負債の部)						
流動負債	10,579,819	47.5	10,861,125	47.1	10,224,340	45.6
買掛金	2,113,617	9.5	2,541,779	11.0	1,890,019	8.4
短期借入金	4,620,000	20.7	4,320,000	18.8	4,660,000	20.8
1年内返済長期借入金	2,709,558	12.2	2,603,966	11.3	2,788,041	12.4
その他	1,136,644	5.1	1,395,379	6.1	886,280	4.0
固定負債	8,591,882	38.6	8,463,043	36.7	8,477,150	37.8
長期借入金	7,956,351	35.7	7,856,910	34.1	7,861,698	35.0
その他	635,530	2.9	606,133	2.6	615,452	2.7
負債合計	19,171,702	86.0	19,324,169	83.9	18,701,491	83.4
(資本の部)						
資本金	—		1,077,998	4.7	1,077,998	4.8
資本剰余金	—		813,528	3.5	813,528	3.6
利益剰余金	—		1,846,457	8.0	1,873,329	8.3
その他有価証券評価差額金	—		70,422	0.3	64,475	0.3
自己株式	—		△95,996	△0.4	△96,312	△0.4
資本合計	—		3,712,410	16.1	3,733,020	16.6
負債資本合計	—		23,036,579	100.0	22,434,511	100.0
(純資産の部)						
株主資本	3,065,395	13.8	—		—	
資本金	1,077,998		—		—	
資本剰余金	813,528		—		—	
利益剰余金	1,270,180		—		—	
自己株式	△96,312		—		—	
評価・換算差額等	46,251	0.2	—		—	
その他有価証券評価差額金	46,251		—		—	
純資産合計	3,111,646	14.0	—		—	
負債純資産合計	22,283,349	100.0	—		—	

## 2 (要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円未満切捨)

期 別 科 目	当第3四半期 (自平成18年3月1日 至平成18年11月30日)		前第3四半期 (自平成17年3月1日 至平成17年11月30日)		前連結会計年度 要約損益計算書 (自平成17年3月1日 至平成18年2月28日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
(営業収益)	(32,863,793)	100.0	(31,771,195)	100.0	(42,597,400)	100.0
売上高	32,433,507	98.7	31,407,326	98.9	42,128,323	98.9
売上原価	24,268,412	73.8	23,431,718	73.8	31,367,354	73.6
売上総利益	8,165,094	24.8	7,975,607	25.1	10,760,968	25.3
その他営業収入	430,285	1.3	363,869	1.1	469,076	1.1
営業総利益	8,595,380	26.2	8,339,476	26.2	11,230,045	26.4
販売費及び一般管理費	8,264,448	25.1	8,105,206	25.5	10,883,077	25.6
営業利益	330,931	1.0	234,270	0.7	346,968	0.8
営業外収益	12,888	0.0	36,731	0.1	57,151	0.1
営業外費用	282,589	0.9	268,054	0.8	362,476	0.8
経常利益	61,229	0.2	2,947	0.0	41,643	0.1
特別損失	663,473	2.0	131,451	0.4	146,729	0.3
税金等調整前 四半期(当期)純損失	△602,243	△1.8	△128,503	△0.4	△105,086	△0.2
法人税、住民税及び事業税	134,597	0.4	58,447	0.2	78,438	0.2
法人税等調整額	△169,377	△0.5	△81,536	△0.3	△104,982	△0.2
四半期(当期)純損失	△567,463	△1.7	△105,414	△0.3	△78,542	△0.2